

平成 30 年度 富屋小学校 学校評価書

※ 網掛けのない部分が評価計画，網掛けの部分が評価結果を受けて記入する。

1 教育目標（目指す児童像含む）

- (1)基本目標 ・ 豊かな心と健やかな体を持ち，自ら考え進んで学び，次代をたくましく生きる児童を育成する。
 (2)具体目標 ・ 元気でやりぬく子 ・ 自分で考え進んで学ぶ子 ・ 仲間のために考えはたらく子

2 学校経営の理念（目指す学校像含む）

本校教育目標達成のために，全職員が信頼と協調のもと，互いに高め合う人間関係を構築し，創意工夫と活力ある教育活動を展開する。

3 学校経営の方針（中期的視点） ※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針は文頭に○印を付ける。

- (1) 豊かな心の育成
 ・ 感謝と思いやりを基盤とした豊かな心の育成 → 道德教育，特別活動，読書活動等の充実
 (2) 体力の向上と健康安全教育の推進
 ・ 体力づくりに励み，健康で安全な生活を目指す態度の育成 → 体力づくり，保健教育，食育等の推進
 (3) ○主体的に学ぶ児童の育成
 ・ 自ら考え，進んで学ぼうとする意欲や態度の育成 → 基礎基本の定着，読解力の向上，家庭学習の確立
 (4) ○ふるさと学習の推進
 ・ 地域の特性や教育力を活かした特色ある教育活動の推進 → 富屋再発見の充実，地域の人材・資源の活用
 (5) ○地域に根ざし，開かれた学校づくりの推進 → 積極的な情報発信，学校開放，地域協議会の活用
 (6) 教育公務員としての使命と責任の自覚，及び，専門職としての資質の向上 → 授業研究会，校内研修

〔晃陽地域学校園教育ビジョン〕

地域に根ざし，子どもが生き生きと活動する晃陽地域学校園 ―児童生徒の学力向上と学習習慣の定着を目指して―

4 今年度の重点目標（短期的視点） ※「小中一貫教育・地域学校園」に関する重点目標は文頭に○印を付ける。

- 【学 校 運 営】 ○地域に根ざし，児童が生き生きと活動する学校の創造
 【学 習 指 導】 ○自分で考え，進んで追究し，生き生きと表現することができる児童の育成
 【児 童 生 徒 指 導】 ○思いやりの心を持ち，生命の大切さを理解して，正しく判断し行動することができる児童の育成
 【健康（保険安全・食育）・体力】 ○運動の楽しさを味わいながら進んで体力を高めようとする児童の育成

5 自己評価（評価項目の A は市共通，B は学校独自を示す。）

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は，文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。

※「主な具体的な取組」の方向性には，A 拡充 B 継続 C 縮小・廃止，を自己評価時に記入する。

項目	評価項目	主な具体的な取組	方向性	評価
学校運営の状況	A 1 学校は，活気があり，明るくいいきとした雰囲気である。 【数値指標】 全体アンケート「自分は今の学校が好きである。」 ⇒児童の肯定回答 85%以上	① 望ましい集団づくりと個に応じた指導の充実を図る。 ② 交流活動やふるさと学習の充実を図る。		【達成状況】 【次年度の方針】

況	A 2 教職員は、組織の一員として熱心に教育に当たっている。 【数値指標】 全体アンケート「先生方は、大切なことをしっかり教え、熱心に指導してくれる。」 ⇒児童の肯定回答 85%以上	① サービスの厳正とともに積極的に自己研修に努める。 ② 基礎学力を定着させ、主体的な学習・態度を育てる授業を工夫する。 ③ 生活のきまり、人としてのルール・心の教育を大切に指導する。	【達成状況】 【次年度の方針】
	A 3 児童は、授業と生活のきまりやマナーを守り、秩序があり安全な学校生活をしている。 【数値指標】 全体アンケート「児童は、授業と生活のきまりやマナーを守って生活している。」 ⇒児童の肯定回答 85%以上	① 「富屋小のきまり」を守る指導を通して、社会のきまりを守る態度を育成する。 ② 生活当番を中心として、児童の実態に応じた生活目標を立てるなど、ルールやマナーに対する意識を高める。	【達成状況】 【次年度の方針】
	A 4 教職員は、分かる授業や児童にきめ細やかな指導を行い、学力向上を図っている。 【数値指標】 全体アンケート「先生方の授業は、分かりやすく、一人一人に丁寧に教えてくれる。」 ⇒児童の肯定的回答 90%以上	① 授業のねらいや一人一人の課題を明確にし、板書の構造化や振り返りや、まとめ方を工夫して、児童の思考や理解を深める授業の実践を図る。 ② PDCA サイクルを活用して指導の改善を図り、一人一人への支援の充実を目指す。	【達成状況】 【次年度の方針】
	A 5 教職員は、いじめが許されない行為であることを指導している。 【数値指標】 全体アンケート「学校は、いじめ対策を積極的に公表し、熱心に取り組んでいる。」 ⇒児童の肯定回答 85%以上 ⇒保護者の肯定回答 75%以上	① 日ごろからいじめは許されない行為であることを指導し、いじめゼロ強調月間で、スローガン募集やゼロリボン着用、いじめゼロ集会等を実施し、いじめゼロへの意識向上を図る。 ② 「生命尊重」を重点項目とした道徳授業を各学年で実施するなど、「宮っ子心の教育」を推進していく。 ③ 学校での取組を学校便り等で保護者に知らせる。	【達成状況】 【次年度の方針】
	A 6 日課、授業、学校行事などの教育課程は、適切に実施されている 【数値指標】 全体アンケート「学校の日課、授業、行事などは、適切に実施されている。」 ⇒教職員・児童の各肯定回答 90%以上	① 教育活動についてPDCAサイクルを効果的に活用し、行事ごとの反省や見直しを図る。 ② 年間指導計画に基づく授業時数の確保や行事等の充実に努める。	【達成状況】 【次年度の方針】

A 7 学校の公開や情報の積極的な発信・提供が行われている。 【数値指標】 全体アンケート「学校は、学校だよりや学校公開などで、積極的に情報を発信・提供している。」 ⇒保護者の肯定回答 85%以上	① オープンスクール等の機会を活用するとともに、たよりやHP、校内掲示により情報を家庭や地域に積極的に発信する。 ② 授業参観等において、保護者や地域住民が児童と共に活動する機会を設定する。	【達成状況】 【次年度の方針】
A 8 学校と家庭・地域・企業等との連携・協力を図った学校づくりが推進されている。 【数値指標】 全体アンケート「学校は、家庭、地域、企業等と連携・協力して、教育活動や学校運営の充実を図っている。」 ⇒保護者・地域住民の各肯定回答 90%以上	① 地域の人材や教育資源を有効に活用するとともに、人材の確保に努める。(富屋再発見、ホタル学習、学校田活動、地域施設見学、読み聞かせボランティア、民話活動等) ② 地域と連携した教育活動を推進する。(ファイトとみや、収穫祭) ③ 地域協議会との連携により、学校運営の充実を図る。	【達成状況】 【次年度の方針】
A 9 校内は、学習にふさわしい環境となっている。 【数値指標】 全体アンケート「学校は、荷物や備品が整理整頓されるなど、学習しやすい環境である。」 ⇒保護者の肯定回答 85%以上	① 安全で学習しやすい校内環境を整備し、季節感のある掲示物を掲示する。 ② 身じたくを整えたり、時間いっぱいまで清掃に取りかかったりして、お互いに協力しながら、清掃活動の充実を図る。	【達成状況】 【次年度の方針】
A 10 学校は、「小中一貫教育・地域学校園」の取組を行っている。 【数値指標】 全体アンケート「学校は、小学校と中学校が連携した小中一貫教育・地域学校園の取組を行っている。」 ⇒保護者・地域住民の各肯定回答 80%以上	① あいさつ運動や中学校訪問、冒険活動教室での交流を円滑に行い、児童が中学校への期待をもつことができるよう努める。 ② 乗り入れ授業や部会ごとの業務連携などにより、教職員の交流・連携の充実を図り、教職員の資質能力の向上に努める。	【達成状況】 【次年度の方針】
A 11 多様な専門性を有する学校スタッフの活用により、教員の業務が縮減されている。 【数値指標】 全体アンケート「多様な専門性を有する学校スタッフの活用により、教員の業務が軽減されている。」 ⇒教職員の肯定的回答 90%以上	① 学校図書館司書業務嘱託員、かがやきルーム指導員、ALT、スクールカウンセラー等の専門性を生かした活用により、学級担任等の業務の軽減を図る。	【達成状況】 【次年度の方針】

		A12 教員は多様な専門性を有する学校スタッフと円滑なコミュニケーションが図れている。 【数値指標】 全体アンケート「教員は多様な専門性を有する学校スタッフと円滑なコミュニケーションが図れている。」 ⇒教職員の肯定的回答90%以上	① 学校図書館司書業務嘱託員，かがやきルーム指導員，ALT，スクールカウンセラー等と，授業や活動の前後に情報交換の時間を確保し，コミュニケーションを図る。	【達成状況】 【次年度の方針】
教育活動の状況	生	A13 児童は，進んであいさつをしている。 【数値指標】 全体アンケート「児童は，時と場に応じたあいさつをしている。」 ⇒地域住民の肯定回答90%以上	① 誰にでも元気なあいさつができるよう指導を徹底する。 ② 保護者や地域の方々に対しても進んで挨拶ができるように地域や保護者と連携したあいさつ週間を設定し，意識の高揚を図る。	【達成状況】 【次年度の方針】
	活	A14 児童は，正しい言葉づかいをしている。 【数値指標】 全体アンケート「児童は，時と場に応じた言葉づかいをしている。」 ⇒児童の肯定回答80%以上	① 場に応じた正しい言葉遣いができるようにことあるごとに指導をし，意識の高揚を図る。 ② 学校便りや学年便り等を通して保護者と連携をして指導をしていく。	【達成状況】 【次年度の方針】
	健康	A15 児童は，進んで運動する習慣を身に付けている。 【数値指標】 全体アンケート「児童は，休み時間や放課後などに進んで運動している。」 ⇒児童の肯定回答85%以上	① 新体力テストの結果を日々の体育の授業や休み時間の遊び等に生かし，体力の向上を図る。 ② 水泳・鉄棒・縄跳び等の各種検定において，各学年の達成率の目標を設定し，パワーアップノートを活用して実施する。 ③ 体力向上スキルの情報提供を行い，学校全体での体力向上を努める。	【達成状況】 【次年度の方針】
	体力	A16 児童は，栄養のバランスを考えて食事をしている。 【数値指標】 全体アンケート「児童は，好き嫌いなく給食を食べている。」 ⇒児童の肯定回答80%以上	① 給食指導時に，バランスの良い食事のとり方や好き嫌いなく食事がとれるよう指導する。 ② 食育だより等，学校から保護者への情報発信を積極的に行う。 ③ お弁当作りの計画や振り返りを親子で行うことにより，食について親子で考える機会にする。 ④ 「食生活アンケート」，長期休業中の「生活習慣チェック表」を活用し生活習慣改善を図る。	【達成状況】 【次年度の方針】

学 習 等	A17 児童は、進んで学習に取り組んでいる。 【数値指標】 全体アンケート「児童は、授業中に進んで話し合うなど、積極的に学習している。」 ⇒保護者の肯定的回答 85%以上	① ICTを活用した教材・教具の工夫や、課題解決のための話し合い活動の場の設定を効果的に行う。 ② 朝の学習に「学力強化週間」や「チャレンジ学習」を設け、基礎・基本の定着と応用力育成を目指す。 ③ 学校だよりや学年だより等を通して、協働的な学習の充実を図った授業や児童の取組についての情報発信を積極的に行う。	【達成状況】 【次年度の方針】
	A18 児童は、落ち着いて学習に取り組んでいる。 【数値指標】 全体アンケート「児童は、授業中に先生や友達の話をよく聞くなど、落ち着いて学習している。」 ⇒保護者の肯定的回答 85%以上	① 話の聞き方、ノートを取り方など学習態度・技能を育成する指導の充実を図る。 ② 児童の学習意欲を高めるような発問や、適切な指示、助言等を工夫し、課題を解決する力を育てる授業の実践に努める。	【達成状況】 【次年度の方針】
	A19 児童は、地域でのボランティア活動や行事に参加している。 【数値指標】 全体アンケート「児童は、地域でのボランティア活動や行事に参加している。」 ⇒地域住民の肯定的回答 90%以上	① 地区市民センター等と密に連絡を取り合い、積極的な情報発信や啓発に努め、参加を促す。	【達成状況】 【次年度の方針】
	B1 基本的な学習態度を定着させるための指導を充実する。 【数値指標】〔全〕 全体アンケート「先生方は、姿勢や返事などの学習するときの約束を教えてくれる。」 ⇒児童の肯定的回答 90%以上	① 「姿勢・返事」など「学習の約束」の徹底を図り、すべての学級で共通して取り組む。 ③ 地域学校園で連携して家庭学習を推進し、「家庭学習の手引き」の配付や「家庭学習強化週間」の実施などを通して保護者の意識及び児童の学習意欲を高め、家庭学習の習慣化を図る。	【達成状況】 【次年度の方針】
本校の特色・課題等	B2 仲間や地域とのふれあいを大切にした活動を推進している。 【数値指標】〔全〕 全体アンケート「交流活動、運動会、収穫まつりなどの地域とのふれあい活動に楽しく参加している。」 ⇒児童の肯定回答90%以上 教職員肯定回答90%以上	① 富屋特別支援学校の児童・徳次郎保育園や山王認定こども園の園児・デイサービスセンターや地区独居老人との交流、祖父母参観を通して、互いの人間関係を深めていく。 ② 地域と融合した運動会や収穫祭の内容を吟味し、地域の人たちとのふれあいを深めるとともに、学習内容の充実を図る。	【達成状況】 【次年度の方針】

〔総合的な評価〕

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。

6 学校関係者評価

7 まとめと次年度へ向けて（学校関係者評価を受けて）

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。